

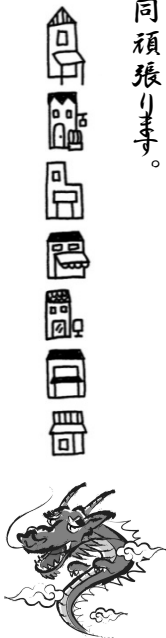
あがの民商ニュース

2024年新年挨拶



昨年は猛暑、大千ばつに見舞われ、阿賀野市だけで約5億円も農業収入減少となり、地域経済へも大きな影響を及ぼしています。今年こそ穏やかな気候と高売繁盛、安心と暮らせる年にと願わずにいられません。

今年も国政選挙、地方選挙の年となりそうです。利権まみれで国民を苦しめる政治を今年こそかえり、平和を守り、高売・暮らを守るために、業者、会員の皆さんと力を合わせて、役員、事務局一同頑張ります。



2024年度阿賀野市予算要望

命とくらしを守る阿賀野市政をすすめる会（民商も加盟）と日本共産党阿賀野市会議員団が市へ2024年度の予算要望と懇談を行いました。

民商として左記の要望と回答でした。

要望

「国保ドックの利用料を引き下げること」

回答 人間ドック費用の助成額を増額するためには、保険料引き上げ等が必要になり難しい。

近隣の市町村は阿賀野市の国保ドックより1万円程安くになっている。近隣の市へ問い合わせや、阿賀野市の一般税制等から繰入等も検討してほしい。

要望

「住宅リフォーム支援事業の再利用可能10年以上を5年以上に引き下げること」



阿賀野民主商工会
阿賀野市南安野町一・三八
☎〇二五〇・六二・七一五八

NO 1919

商売くらしに役立つ！
全国
商工新聞
月/500円

回答 再利用可能な年数を短縮することは考えておりません。

物価高騰で新築、リフォームも昨年の1割ほど少なくなっている来年度に新しい施策を検討してほしい。

要望

「インボイス制度の中止を国に求めること」

回答 国が進める制度であり、公平性の観点から導入の中止を求める考えはありませんが、多くの中小業者に影響が及ぶと言われていることから、今後の動向を注視してまいります。

10月以降はインボイスがない取引は、仕入税額控除が100%できなくなる。適正と公平性の観点からおかしい。再検討してインボイス中止を求めてもらいたい。

要望

「市税滞納者への納税緩和措置を進めること」

回答 納税が困難な場合には、分割納付の相談を受けて受けております。また、極めて納税が困難で一定の要件を満たす場合には、徴収の猶予制度を案内し、適切に対応してまいります。

懇談時間が1時間30分で、各団体の質疑もあり、まだ聞きたいこと等ありましたが、時間となり終了しました。

給食無償化請願保守会派反対で否決

学校給食無償化を求めるネットワークあがのが2157人の署名を添えて提出した請願は、議会多数を占める保守会派「新風あがの」7人と公明党村上議員、無党派遠藤藤智子議員の9人が反対して不採択となりました。

給食無償化に反対した議員は「財政問題や他にもやる必要がある」とかざっていました。

年末調整納付・提出日

- 納期特例事業者 1月22日まで納付
- 法定調書合計表・総括表・給与支払報告書 1月31日まで

